

インテグレートドプラクティスシンポジウム第3回

JIA はインテグレートドプラクティスをどう捉えるべきか

テーマ：日本におけるインテグレートドプラクティス展開の可能性を探る

JIA 日本建築家協会 建設産業基本問題委員会 I/P WG 企画

(CPD-3 単位、必須履修分野予定)

世界でビルディングインフォメーションモデリング (BIM) が急速に浸透している中、残念ながら日本ではそれほどまでには実務で進展していないのが実情です。本来、建築家が建築プロジェクトの主導的立場を確立するためにも BIM を活用したインテグレートドプラクティス (IP) の概念が必要のはずです。当ワーキンググループは過去 2006 年と 7 年の 2 回、AIA の情報とあわせインテグレートドプラクティスをテーマにシンポジウムを開催してまいりました。この間、AIA ではこれを具体化させ業務の進め方を示したインテグレートドプロジェクトデリバリー (IPD) をまとめています。

これまでは情報を収集し報告することを主眼に行動してまいりました。しかし、最近では建築関連の IT に関わるソフトや技術情報はかなり具体的内容で紹介されており、受け身としての環境は整ったと思っております。これからは私たちの職能にあって、しかも厳しい社会環境の中で、どのようなスタンスを確立しておかなければならないかを問われるであろうと私たちは考えています。

この度、UIA で検討が進められている IPD の位置づけと、今回は組織事務所を中心に、実際のプロジェクトでの BIM そのものの実践事例を参考に JIA としての I/P への考え方を議論したいと思ひ下記内容のシンポジウムを開催いたします。パネルディスカッションでは参加者による忌憚のない意見交換が出来る時間も設けておりますので奮ってご参加ください。

➤ 主催：(社)日本建築家協会 建設産業基本問題委員会 インテグレートドプラクティス WG

➤ 開催日時：2009 年 2 月 18 日 (水) 15:00~18:00 (14:30 受付開始)

➤ 開催場所：建築家会館 1 階ホール

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-3-18 (右図)

➤ 参加費：無料

➤ 内容

1. 開催主旨説明と I/P WG 活動報告

・・・木村年男 JIA IP WG 主査

2. BIM による統括的業務 I/P の実践

事例-1・・・藤沼 傑 山下設計

事例-2・・・山梨知彦 日建設計

事例-3・・・村松弘治 安井建築事務所

事例 4・・・(未定)

3. UIA では I/P (IPD) をどのように捉え世界でどのように共通させようとしているのか

・・・和智信二郎 国際委員会委員 日建設計

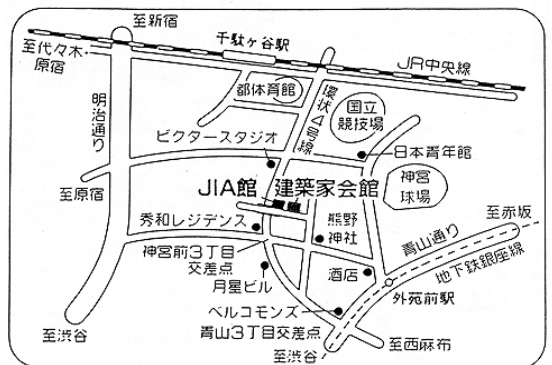
(10分休憩)

4. 実例講演者によるパネルディスカッション (テーマ討議・I/P の行動目標)

・・・コーディネーター 榊原克己 JIA IP WG 委員 CI ラボ

本日 講演いただいた方に WG 委員が加わってのテーマ討議で、会場からの質疑・意見交換も行ないます

以上



参加申込書

氏名	所属	会員 :
TEL	FAX	E-mail :

E-メールまたは F A X にてお申し込みください

申込先：日本建築家協会 (菊地宛) E-メール [rkikuchi@jia.or.jp](mailto:rkikuchi@jia.or.jp)

FAX: - 03 - 3408 - 7129